

事業番号	233
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	《道路側溝補修事業》						担当部	都市建設部		
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	道路課		
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	維持係		
	総合計画 分野別計画	主目的	5 都市基盤		23 道路		1 道路整備を進める				
		副目的									
	予算区分	款	8	項	2	目	2	大	3	中	
	根拠法令・個別計画	道路法									
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	側溝等の老朽化による破損や排水不良を補修・再整備し、安全な道路環境を持続させる。									
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の機能を保全し交通の安全を確保するため、側溝等の補修・再整備を測量設計委託、請負工事により実施した。 ・職員は、委託、工事の設計積算及び施工管理を行う。 <p>◆24年度直接経費の内訳</p> <p>【委託業務内容】（委託料:33,781千円） 測量設計委託 56路線 L=4,218m</p> <p>【工事内容】（工事請負費:204,333千円） 側溝整備工事等 56路線 L=2,959m</p> <p>◆25年度直接経費の内訳</p> <p>【委託業務内容】（委託料:41,840千円） 測量設計委託 33路線 L=3,980m</p> <p>【工事内容】（工事請負費:276,600千円） 側溝整備工事等 35路線 L=3,937m</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	261,523	286,281	238,114	318,440	
		正職員	従事者数	人	0.93	0.96	1.07	1.02
			人件費	千円	4,956	5,116	5,703	5,436
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計		千円	266,479	291,397	243,817	323,876	
対前年比		%		109.3	83.6	132.8		
財源	一般財源	千円	264,479	276,961	225,817	312,876		
	国・県支出金	千円	2,000	14,436	18,000	11,000		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	側溝補修延長	m	目標	4,040	4,911	3,605	3,937
			実績	4,044	4,437	2,959	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	側溝補修延長	m	目標	4,040	4,911	3,605	3,937
			実績	4,044	4,437	2,959	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成24年度の実施結果		事業の達成状況		住民からの要望による側溝等の整備を計画目標を立て実施することにより、安全で快適な道路環境の維持が図られている。		
			事業実施における課題		道路側溝の整備と連動して、未登記処理を進めることで、道水路敷地の適正な管理を進める必要がある。		
			事業を縮小・廃止したときの影響		道路側溝の整備は、安全で快適な道路環境を維持する上で不可欠であるため、廃止を行えば道路環境の悪化につながることを考える。		
	平成25年度の改善内容		25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)		今までは側溝補修事業を当該年度において、設計委託及び工事を実施していたため、年度末に工事が集中していた。よって、一部の設計委託を前年度に実施することで、バランスの良い工事発注を行うため、設計委託費の増額を行った。		
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定		維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)		
		判定理由		今後も継続して、道路の安全で快適な環境を維持していく必要があるため、維持とした。			
		26年度以降の改善案		市民ニーズを十分に把握し、国からの補助金を充当することで事業費を抑え、事業の実施をしていく。			

二次評価	方向性の判定		判定理由			
	維持		一次評価のとおり。			